

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

## 743

2019年9月22日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメールアドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。

## 荒川区議会決算に関する特別委員会がはじまりました 2018年度 荒川区の基金（貯金）は368億円… 区民のくらしと将来への備えのバランスは



新で今後40年間  
共施設などの更  
です。区は、公  
ており貯めすぎ  
模の3割に達し  
標準的な財政規  
調整基金は177億円です。  
例え、自由に使える財政  
策に優先的に使つべきです。

荒川区は、使い残した税金  
を毎年全額積み立てています。  
やはり、その時々々の区民のく  
らしに寄り添い、応援する施  
策に優先的に使つべきです。  
例え、自由に使える財政  
調整基金は177億円です。

基金積立にも限度:  
くらし応援を優先して  
荒川区は、使い残した税金  
を毎年全額積み立てています。  
やはり、その時々々の区民のく  
らしに寄り添い、応援する施  
策に優先的に使つべきです。  
例え、自由に使える財政  
調整基金は177億円です。

2018年度決算審査のポイント:  
くらしを守る区役が発揮されているか否か!  
9月19日から決算特別委員  
会が開催されました(9月19  
、20、25、26、30日、10月1  
、3日の10時~15時)。  
この決算も約28億円の赤字  
です。これを除いても総額3  
68億円の基金(区の貯金)  
を貯めています。もちろん経  
済情勢の変動など年度間の財  
政を調整したり、公共施設の  
更新など特定目的の財源とし  
て一定の基金は必要です。

基金を使うのは一部で、多く  
を長期借入れ(起債)で  
賄います。赤字分の一部は、  
やはり子育て支援や高齢者の  
介護や福祉の充実などにその  
一部を回すべきです。  
例え、介護保険料の負担  
軽減と就学援助の対象拡大は  
併せて2億5000万円程度、  
赤字分の1割弱で実現可能で

荒川区の基金(2018年度末)	
基金の種類	年度末残高
財政調整基金	177億6000万円
特別区債管理基金	42億6300万円
義務教育施設整備基金	13億1800万円
産業振興基金	7億2700万円
公共施設等整備基金	49億7600万円
健康・福祉基金	1億8900万円
スポーツ振興基金	1億円
芸術文化振興基金	9400万円
合計	368億4400万円

10万円以下を四捨五入

す。区民のくらしと将来への  
備えのバランスも問われます。

### 住民票などに旧姓記載とともに 旧姓での印鑑登録も可能になります

11月5日以降、住民票やマイナンバーカード  
などに旧姓が併記できます。また旧姓で印鑑登録  
が出来ます。独身時代の実印が使えます。また  
免許証も同時期に同様の表記にする方針です。

戸籍謄本の写し 住民票に旧姓併記を請求する。  
旧姓での印鑑登録を行う。

荒川区は戸籍住民記録課で戸籍も住民票も印鑑  
登録も同じ課で取り扱っていますが、まず旧姓が  
確認できる戸籍謄本をもらって添付しないと手続  
が出来ないようです。(450円の負担)

### 印鑑登録申請に性別項目なし

印鑑登録申請書の男女項目を削除します。性  
的マイノリティーのこともあります。  
区の手続き書類全体で性別に 付け  
をなくす検討が必要だと思ひます。



尾竹橋通りを歩く町屋駅からラ  
イオンスプラザあたりまで電線類が  
取り外された電柱がニョキニョキと  
立っているではありませんか(写真  
下)。どうもいつもの風景とは違っ  
ているのです。ただ、町屋駅から町  
屋斎場に入る交差点あたりまでは、  
まだ電線が残されていました(写真  
上)。まああとは取り外すだけだと  
思いますが、この区間は、ずいぶん  
と時間がかかりました。地下鉄が道  
路下を走り、地下埋設物も多かった  
のが原因のようです。しかし、防災  
上も大きな前進  
だと思ひます。



### 尾竹橋通り商店街の電線類地中化も完成か? 災害対策としても幹線だけでなく生活道路にも

対応が必要でした。日本は災害列島  
です。大地震とともに毎年必ず到来  
する台風、豪雨、火山の噴火など時  
期を問わず巨大な自然現象と向き合  
うしかありません。やはり、命と財  
産を守る防災のまちづくりは、政治  
の最優先課題です。(横山幸次)

### 2面 荒川区の高齢者、 質問要旨など...

お気軽にご相談ください  
定例法律相談会

10月7日(月)  
横山事務所18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けし  
ます。お急ぎの場合は、北千住法律事  
務所の相談日などご紹介いたします。  
生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



# 今年も「敬老の日」を迎えました… 元気で長生きできる地域社会を

75才以上【うち100才以上】

	男	女	合計
南千住	2,114 [ 2]	2,966 [21]	5,080 [23]
荒川	1,667 [ 2]	2,638 [17]	4,305 [19]
町屋	1,548 [ 1]	2,493 [13]	4,041 [14]
東尾久	1,334 [ 0]	2,208 [11]	3,542 [11]
西尾久	1,399 [ 1]	2,286 [ 6]	3,685 [ 7]
東日暮里	1,194 [ 2]	1,941 [13]	3,135 [15]
西日暮里	869 [ 2]	1,443 [ 9]	2,312 [11]
合計	10,125 [10]	15,975 [90]	26,100 [100]

最高齢 男性104才【町屋・東日暮里】  
女性107才【西日暮里】

65才以上
9,813
8,287
7,603
6,694
7,091
6,156
4,611
50,255

9月17日にサンパール荒川で長寿慶祝の会が開催されました。

対象は、75才以上で昨年に比べて437人増え、5年前からは約4000人増です。

高齢者は「多年にわたり、社会の進展に寄与してきた者」「豊富な知識と経験を有する者」「敬愛されるとともに、生きがいをもてる健全な安らかな生活を保障される」と老人福祉法には明記されています。高齢者が安心して暮らせる社会をつくることは政治の責任です。

ところが安倍政権は、暮らせる年金、安心の医療介護に

**高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して住み続ける…この願いを言葉だけにしない**

逆行しています。地方自治体から高齢者が大切にされ、安心して老後をおくれる社会のために力を尽くしたいと思えます。

	男	女	合計
60～69才	6,104	5,864	11,968
70～74才	6,046	6,141	12,187
75～79才	4,691	5,775	10,466
80～84才	3,096	4,783	7,879
85～89才	1,647	3,235	4,882
90～94才	563	1,600	2,163
95～99才	118	492	610
100以上	10	90	100
合計	22,275	27,980	50,255

**問** ひとり親家庭は、きびしい状況に置かれています。その中でも居住貧困が大きな課題です。2016年に区は、児童育成手当受給対象世帯の調査を実施。ひとり親家庭は、年収300万円未満の低所得層が6割以上、民間賃貸住宅居住が4割以上。母子家庭の場合、収入に占める家賃負担率は、民間住宅の場合30%以上で、家計でもっとも大きな負担となっています。東京都の「子供の生活実態調査」

**問** **都営住宅入居基準内の住宅に困窮する母子世帯への家賃助成を**

では、家賃負担率が収入の20%を超えると家計赤字、衣類や食料が買えなかった経験の比率が高くなっています。低所得ほど負担率は高く、住宅の質も劣悪な場合が多く、子どもの成長や学習に与える弊害の大きな要因になっています。

住宅は人権の立場でまず、都営住宅の所得基準に該当するひとり親世帯への家賃助成を検討し実施することを求めました。

**問** **から**

## 認知症の人と家族への支援強化にむけ ニーズ調査実施と実態に沿った取り組みを

認知症高齢者は462万人、軽度認知障害も400万人と推計、高齢者の3～4人に1人は認知症か軽度認知障害という状況です。荒川区では、要支援、要介護認定者の約8割が軽度も含め何らかの認知障害を有しています。住み慣れた地域でその人らしく暮らせる環境づくりが必要です。

また認知症の人とその家族のみなさんの状況は、たいへんです。公益財団法人「認知症の人と家族の会」が昨年実施した「介護保険の困りごとアンケート」では、回答者の過半数から「介護保険に困っていることがある」と回答。利用料負担が重くなるなど経済的な影響の回答も4割に及んでいます。介護保険サービスに限界があり、家族任せになっている実態も明らかになっています。そのため切れ目なく支援を行う、医療・保健・福祉の連携体制が必要です。

その第一歩として、認知症の人とその家族の「困ったこと」「ニーズ」などの調査を実施し、初期相談から負担の軽減をはじめとする家族支援まで切れ目ない治療と支援をいっそう拡充するための取り組みを求めました。



## 今週のデータ 安倍政権の「国土強靱化」って？ 大規模停電・断水…脆弱さを露呈



**【無電柱化率】**

ロンドン	100%
パリ	100%
香港	100%
台北	95%
ソウル	46%
東京	7%

**【無電柱化工事コスト】**

英国	約6,000 万円/km
フランス	1,600 万円/km
日本	約3億5000 万円/km

第二次安倍政権になって、公共土木工事拡大の口実に使われたの「国土強靱化」です。あたかも災害に強い街をつくるように聞こえますが、実際はどうだったのでしょうか。東電は、電柱や鉄塔の老朽化対策

が十分でなかったという声も聞こえます。西日本豪雨での大被害も河川改修工事の遅れも指摘されるなど人災の側面もあります。真に防災を重視した、まちづくりへの転換が急がれます。

## 《お知らせ》 高齢者用区営住宅 「空き室待ち登録者」募集

登録人数 単身用 15人 2人用 5世帯

申込期間 9月24日(火)25日(水)

午前9時から午後5時

申込場所 区役所3階 305会議室

【登録期間】今年11月6日～来年11月5日まで

申込書は区役所2階、総合案内所、各区民事務所などにあります。用紙に記入して当日持参してください。